

文化経済学

第10巻第2号（通算第35号）

2013年9月

会長講演

私の劇場研究遍歴 清水 裕之 (1)

招待論文

経営学における文化的視座 高橋 伸夫 (4)

公共文化施設のサステナビリティに向けて
—被災から再開のプロセスにおける施設と専門家の役割と新たな仕組み—
坂口 大洋 (11)

論文

創造経済におけるデザイナー起業家の役割と政策的課題
—ブエノスアイレス市の事例から— 鈴木 美和子 (19)

研究ノート

創造都市金沢における美術工芸大学の役割
—地域文化資源と創造的人材のグローバル化に向けて— 前田 厚子 (34)

調査資料

地域主権時代の公共劇場を担う専門人材に関する考察
—全国公立文化施設職員の職歴調査をもとに— 五島 朋子 (48)

書評

池上惇著『文化と固有価値のまちづくり—人間復興と地域再生のために』
岩波書店, 2012年 後藤 和子 (60)

後藤和子『クリエイティブ産業の経済学—契約、著作権、税制のインセンティブ設計』
有斐閣, 2013年 植田 和弘 (63)

石田佐恵子・村田真理子・山中千恵（共編著）
『ポピュラー文化ミュージアム—文化の収集・共有・消費』
ミネルヴァ書房, 2013年 川崎 賢一 (66)

国立歴史民俗博物館編『被災地の博物館に聞く—東日本大震災と歴史・文化資料』
吉川弘文館, 2012年 佐々木 亨 (68)

川井田祥子著『障害者の芸術表現—共生的なまちづくりにむけて』
水曜社, 2013年 長津 結一郎 (72)

地域・国際レポート

文化経済学会〈日本〉2013年度研究大会
「文化と経済:理論・実証・政策と『現場』」報告
—基調講演とシンポジウム— 木村 雄一 (75)